

臨床研究に関する情報公開について

インフォームド・コンセントを受けない場合において、『人を対象とする医学研究に関する倫理指針』

第5章 第12.1(2)に基づき、以下の通り情報公開します。

研究名	同種造血幹細胞移植において、生着前の発熱性好中球減少症が急性GVHDに及ぼす影響に関する後方視的解析
研究機関の名称	自治医科大学附属さいたま医療センター血液科
研究責任者の氏名	神田善伸
研究対象	自治医科大学附属さいたま医療センターの血液科で、2007年6月から2016年12月に同種造血幹細胞移植を受けた患者さんを対象とします。
研究方法	同種移植を受けた患者さんでは、発熱性好中球減少症とって、白血球が非常に少なくなってしまうことにより感染症に罹患しやすくなります。こういった状態での発熱を発熱性好中球減少症と呼びます。この発熱性好中球減少症は、移植後のドナーさんからの免疫反応である急性移植片対宿主病（急性GVHD）に影響を与えると考えられています。この研究ではどのような発熱性好中球減少症の特徴が急性GVHDに影響を与えやすいのかを検討します。
研究期間	2019年12月31日まで
研究計画書および研究の方法に関する資料の入手または閲覧	当ホームページで本研究の実施についての情報を公開し、患者様が解析対象となることを拒否された場合は対象から外させていただきます。希望される場合には本研究の申請書を閲覧可能です。
個人情報の取り扱い	個人情報が分からないよう、対応表を用いて匿名化（連結可能匿名化）したうえで臨床情報を使用いたします。個人情報および対応表は施錠して講座内に保存されます。 研究成果は個人を特定できないような形で学会発表や論文などで報告します。
研究対象者およびその関係者からの相談に対する対応	<p><b>【研究担当者】</b> 自治医科大学附属さいたま医療センター血液科 助教 亀田和明 〒330-8503 埼玉県さいたま市大宮区天沼町 1-847 電話：048-647-2111</p> <p><b>【苦情の窓口】</b> 自治医科大学附属さいたま医療センター総務課 電話：048-647-2111</p>

